

ごみ減量化に向けたワークショップ かわら版（開催結果報告）鵜飼南・鵜飼温泉・滝沢ニュータウン自治会

平成29年6月29日（木）18:30～



滝沢市では、ごみの処理に関する環境及び資源の問題、ごみの処理に係る費用の問題など、今後「ごみの減量」が必ずや必要となり、市民一丸となって取り組むべきテーマと考え、各地域の皆さんにご協力を頂きワークショップ（意見交換会）を開催しました。

今回のワークショップは、ごみの減量について、色々なアイデアを出していただきながら、皆様で楽しく意見交換していただく場所・機会として、白熱した意見交換が交わされました。

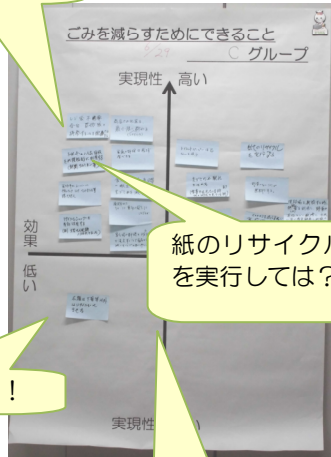
C班



お互いのアイデアを披露しています。

過剰包装の廃止！

コンポストに助成して！



紙のリサイクル
を実行しては？

公園の刈り草は乾燥
させて回収へ！

- 紙のリサイクルを実行する
- トイレtpペーパーは「芯無し」を使用する
- 野菜の切れ端は、堆肥にする
- 生ごみの堆肥化を図る
- コンポストを各家庭に「助成してもらいたい」
- もえるごみを減らすために家庭用焼却炉を開発すべし
- 公園清掃の草を乾かしてから入れる
- 商店での包装を最小限に（してもらおう）断る
- レジ袋不要、各自、買い物袋を持参することを徹底する
- 家庭の料理は、残さず食べきる
- 子供会の廃品回収を積極的に利用する（新聞、アルミ缶等）
- 食材（野菜、魚貝類）の献立を考えて、生ごみを減量する
- スーパーに牛乳パック、トレイ、ペットボトル等を持っていく
- 滝沢市として「30・10運動」を設定してはどうか

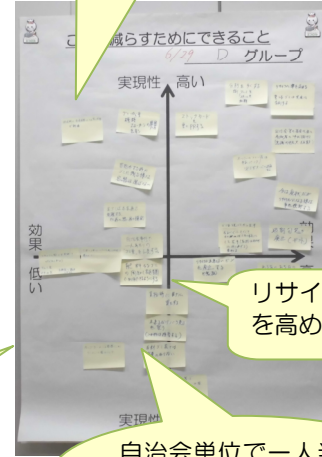
D班



グループ発表の準備中

過剰包装の廃止！

ごみ減量標語、スロー
ガンの募集・表彰！



リサイクル率
を高める！

自治会単位で一人当
たりの「ごみ量」を公表！

- リサイクル率を高める
- 資源ごみは完全に分別する
- 自治会の集会の度に参加者に呼びかける（意識の拡大拡散）
- ストックヤードを更にPRする
- スーパーのトレイ、牛乳パックは必ずスーパーへ持参する
- 今は廃材だがリサイクルになる様な事を検討する
- 過剰包装の廃止（ギフト）
- なるべく小さくして、カサばらないようにして出す
- ごみ減量標語、スローガンの募集・表彰
- 買い物をするときにごみに残る様な容器は選ばない
- 調味料や洗剤容器は、入れ替え容器で利用
- 自治会単位で一人当たりの「ごみ量」を公表する
- カップラーメンは容器（ごみ）ラーメンは袋（小さい）
- 有料ごみ袋では減量にならない、分別を…

E班



実現性と効果を軸に分類中

コンポスト購入
への補助！

自治会のクリーン作戦（草
など）の処分の工夫！



ペットボトルの材質
の均一化（薄くする
材質）！

- 生ごみは、家庭で処理できる物はする
- 庭の草は、乾燥させて出している
- 草刈早めに乾燥を早める
- 自治会のクリーン作戦（草など）の処分の工夫
- 資源ごみ（新聞・アルミカン等）の収集
- コンポストの利用
- リサイクルできるものを分ける
- リサイクル化
- 再利用化
- コンポスト購入への補助
- パック、トレイなど、あまり使用しない
- 生ごみの肥料化
- ペットボトルの材質の均一化（薄くする材質）

※上記は、提案された意見を基本的に原文記載としておりますが、同内容意見は、抜粋・組み合わせなどしております。今回は、C・D・Eの3班でした。（A・B班はありません）



C班の発表です



D班の発表の様子です



E班が発表しました



講評をいただきました

お忙しい中「ワークショップ」へご参加頂きました皆さま、大変有難うございました。色々な意見、沢山のアイデアが出されました。今後、市民皆さまと、市役所の「協働」の大きなテーマになる「家庭ごみ減量化」にとって、推進への指針となる「ひとつひとつ」と考えております。今後とも、宜しくお願いいたします。

滝沢市役所
市民環境部 環境課